

新型コロナウイルスに関連した肺炎に関する概況等について

1 発生状況

(1) 世界の発生状況

- 中華人民共和国湖北省武漢市等において、昨年12月以降、新型コロナウイルスに関連する肺炎が発生

※ 令和2年1月23日12時00分現在・厚生労働省まとめ

国・地域	感染者	死亡者
中国	571名	17名
タイ	4名	0名
韓国	1名	0名
台湾	1名	0名
米国	1名	0名
日本	1名	0名
計	579名	17名

- コロナウイルスは、人や動物の間で広く感染症を引き起こすウイルスで、人に感染症を引き起こすものはこれまで6種類が知られているが、重症急性呼吸器症候群コロナウイルスと中東呼吸器症候群コロナウイルス以外は、感染しても重度でない症状にとどまるとされている
- 今回の新型コロナウイルスについては、感染性や病原性は調査中だが、手洗いや症状がある時にマスクの着用の徹底など、通常の感染症対策が重要

(2) 都内の状況

- 本日、今般の新型コロナウイルスに関連した感染症の症例の報告あり
- 患者の発生が都内で確認されたのは初めてで、国内では2例目
- 患者は、中華人民共和国湖北省武漢市在住の旅行者で、現在、濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査を実施中

2 主な対応

(1) 国の対応

- 感染のリスクが高い地域からの入国者・帰国者に対する検疫所におけるサーモグラフィー等による健康状態の確認を始めとする水際対策
- 医療機関において感染が疑われる方について、国立感染症研究所での検査体制を整備
- 世界保健機関や諸外国の対応状況等についての情報収集
- 国民に対する情報提供

(2) 都の対応

- 国、保健所、医療機関と連携して、医療機関において感染が疑われる方について検査を実施する体制を構築
- 医療機関における患者や感染が疑われる方が受診した際の感染防止の徹底
- 感染のリスクが高い地域からの帰国者等に対し、発症時における対応について注意喚起
- 都民等に対する情報発信、海外からの帰国者や訪日外国人への啓発

3 WHOの動向

令和2年1月23日 緊急委員会を開催

- ・ ヒトヒト感染は家族や医療機関に限定的
 - ・ 国外の集団感染事例なく、中国以外での緊急度が低い
 - ・ 1/23 現在、死亡率は約4% (17/557) とエボラ出血熱などに比べ低い
 - ・ 中国当局は迅速な調査報告や厳しい封じ込め措置を開始した
- ➡ 現時点では、「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態 (PHEIC : Public Health Emergency of International Concern)」には該当しないと発表